

投稿

太陽系外惑星命名キャンペーン

～命名者からの声～

山根弘也（呉市かがり天体観測館）

2015年に国際天文学連合（IAU）によって行われた太陽系外惑星の命名キャンペーンにおいて、おうし座 ϵ 星（アイン）系に当館が提案した“Amateru（アマテル）”（提案時はAmaterasu）が採用されることになり、大きな驚きと共に大変な喜びを感じています。

名前を提案するにあたっては、（１）日本の神話に登場する人物であること、（２）天体の位置や特徴などが名前と関係することの２点を考慮して検討しました。今回は母星であるアインの位置が牡牛の左目の部分にあることから、イザナギが左目を洗った時に生まれたという伝説を持つアマテラスを思いつきました。また、名前を提案した惑星であるアインbは2007年に岡山天体物理観測所の188cm望遠鏡を使って日本のグループが発見したものである[1]ことや肉眼で見える明るさであることもこの系を選んだ理由です。

それぞれの想いがこもった世界中の提案名の中から、世界中の人々による投票によって選んでいただけたこと、また、日本のグループが発見した惑星に日本の団体が日本に関わる名前を付けることができたこと、そして、地方の小さな天文台が宇宙を通して、世界中と繋がっていったことをとても嬉しく思っています。この機会を活かして、一人でも多くの方に天文・宇宙の魅力を伝えていけるようさらに公開天文台としての活動に力を入れていきたいと思っています。

最後に、キャンペーンを企画していただいたIAU、国内の関係団体、支援WG、投票をしてくださった世界の皆さまに、この場を借りて、感謝申し上げます。



図1 おうし座とアインの位置

文 献

- [1] Bun'ei Sato et al. (2007) 'A Planetary Companion to the Hyades Giant ϵ Tauri', *ApJ*, **661** : 527-531.
- [2] IAU 公式サイト
<http://nameexoworlds.iau.org/>
- [3] 惑星系に名前を！（日本語支援サイト）
<http://exoplanet.jp/>



山根 弘也